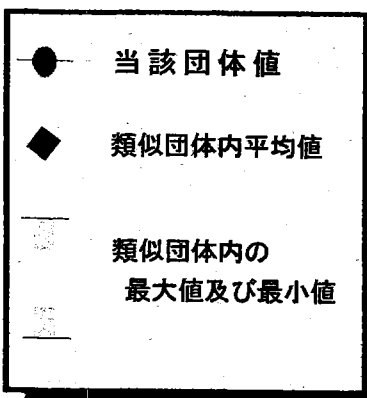
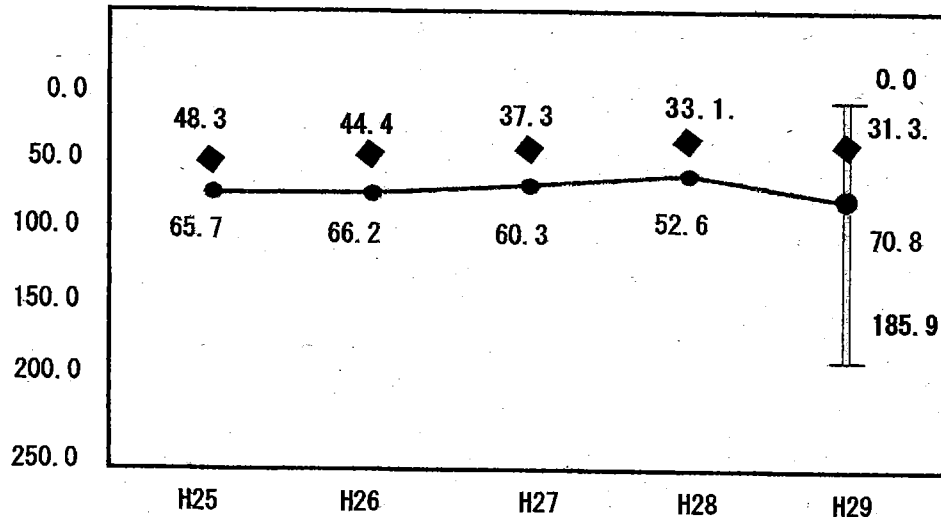


①

将来負担の状況

(%) 将来負担比率 [70.8]



類似団体内順位

69/93

全国平均

33.7

山口県平均

45.2

将来負担比率の分析欄

将来負担比率は、昨年度から18.2ポイント上昇し、70.8%となった。

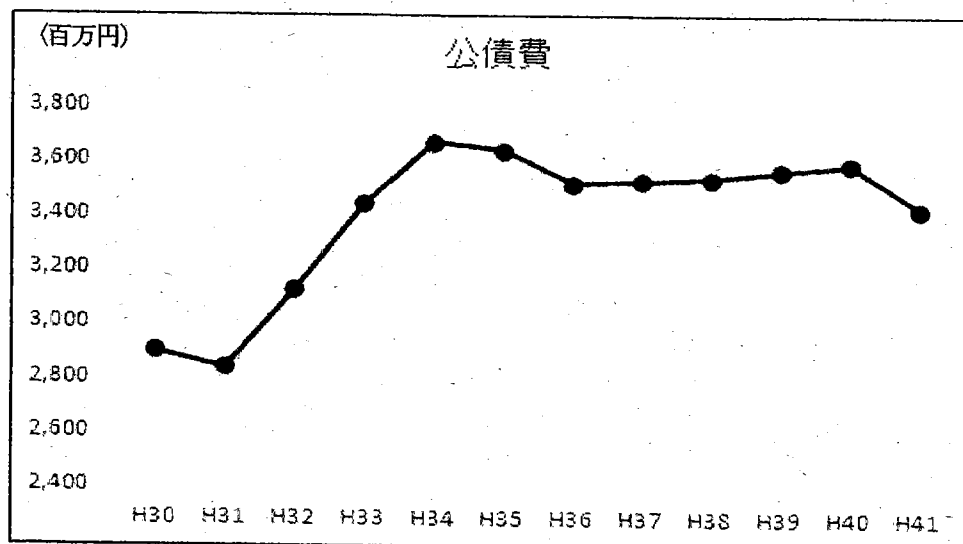
将来負担額については、公営企業債等繰入見込額及び退職手当負担見込額の減があったものの、市立山口東京理科大学薬学部校舎整備事業等に関する借入れにより、地方債現在高が3,595百万円の増となったことなどから、2,395百万円の増となった。

一方、充当可能財源等については、基準財政需要額算入見込額が1,024百万円の増となったものの、財政調整基金及び公立大学法人運営基金等の取崩しにより充当可能基金が672百万円の減となり、充当可能特定歳入が583百万円の減となったことなどから、231百万円の減となった。

類似団体や県内他市との比較では、債務負担行為に基づく支出予定額、病院事業会計及び下水道事業特別会計に対する繰入見込額が多額となっているが、今後、普通建設事業等の実施に伴う地方債現在高の更なる増加が見込まれており、将来負担比率の悪化が予測される。

平成29年度財政状況資料集より

②



山陽小野田市財政計画（平成30年2月）より

様式1号(事務事業評価)

平成29年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係)

企画政策課

No 244

施策体系	大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)	
	13	活気にみちた往来の盛んなまちの基盤づくり	6	定住促進	3	婚活支援事業の推進
	実施計画名		事務事業名			
16	婚活支援事業		1	婚活支援事業		

事業概要	「出会い」や「結婚」を希望する独身男女に、そのきっかけとなる機会を提供するため、市内のロケーション等を活用したイベント開催事業を委託して実施する。あわせて、異性と円滑なコミュニケーションを図る能力の習得に資するセミナーを委託して実施する。	対象	独身の成年男女(居住地が市外であっても対象とする)
		手段	出会いのきっかけとなる機会を提供するイベントを開催する。
		意図	若者の結婚につなげ、出生数増加に結びつける。

歳 出		H27	H28	H29	H30
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	予算額(円)
支出内訳	婚活支援事業委託料		988,700	996,000	1,000,000
合 計		0	988,700	996,000	1,000,000

歳 入		H27	H28	H29	H30
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	予算額(円)
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源		988,700	996,000	1,000,000
合 計		0	988,700	996,000	1,000,000

会計種別	一般	臨時	H29人件費概算	人工数	人件費(円)	交付税算入	無
				0.05	291,728		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			H27	H28	H29	H30
1	イベント開催回数(受託業者開催。うち1回以上は婚活に向けたセミナーとする。)	活動	—	5回	5回	5回
			—	4回	3回	
			—	80.0%	60.0%	
2	イベント参加者数(年間延べ人数)	活動	—	200人	200人	200人
			—	140人	53人	
			—	70.0%	26.5%	
3						

H29目標達成度	課題及び改善策
D	本事業は、市総合戦略では若者の結婚につながる支援を行い、最終的には出生数の増加に結びつく取組と位置付けている。よって、本事業では、カップルの成立後、結婚され、市内に居住していただくことを成果と想定する事業であるが、婚活イベント後の状況は把握していない。 H31年度以降の実施については、H30年度までの婚活支援事業の実績及び成果を踏まえて検討する。

今後の方向性				
成果の方向性	拡充		④	②
	現状維持		③	⑤
	縮小		⑥	
	休廃止	⑦		
		皆減	縮小	現状維持
		コスト投入の方向性		
		拡大		

特記事項	H29年度は、台風や雨天のため、セミナー1回、イベント2回が中止となり、開催回数が少なかった。
------	---